

キラリ通信



鹿屋市立西原小学校

令和3年3月5日発行

No.7



西原小学校では、「自己を見つめ、他者のよさに気付き、互いに励まし高め合う子どもの育成」を目指し、子ども達の「心の教育」をテーマに研究しています。キラリ通信第7号では、4年生の取組を紹介します。

2月13日(土)に4年生の半成人式が行われました。この日のために、いろいろな準備をしてきた4年生。

おうちの方々に感謝の気持ちを込めて、夢を発表し、歌をうたいました。また、子ども達から御家族への感謝の手紙を渡す場面では、感謝の気持ちを伝えながら穏やかな時間を過ごすことができました。この10年、大事に大事に育てられてきたこと、大事に大事に思われてきたことを実感した子どもたちでした。愛情をたくさん感じ、感動の涙もたくさん。見守る学校職員も感動で胸がいっぱいになりました。

子ども達がこれから先も、健やかに成長することを心から願う1日でした。



『しょうらいの夢の発表と親に手紙をわたす時、とてもきんちょうしました。手紙を読んだとき、お母さんは泣いていました。今度は、お母さんからの手紙で私も泣いてしまいました。私の書いた手紙を、お母さんは「大事にするね」と言ってくれたのがとてもうれしかったです。』
四年二組 溜村 つばみ



『みんなだけでなく、お父さんやお母さんの思いで半成人式が開けてうれしかった。歌がすごくよかったし、夢の発表もみんないい声で、みんなのお母さん方が感動していました。お母さんに「産んでくれてありがとう」や色々な感謝を伝えることができました。』
四年一組 船間 未真



『自分のしょうらいの夢を考えるよい式になりました。歌の時、親が自分にしてくれた思い出がうかんできて、生まれてきてよかったと思いました。ぼくは、この式でいろんなことができたのでうれしかったです。』
四年一組 四元 祥太



『私は、とてもきんちょうしました。なぜなら、お母さん達が見に来たからです。お母さんと手紙の交換をしました。家に帰ったらお母さんとお父さんが「半成人式おめでとう」と言ってくれました。妹も弟も「おめでとう」と言ってくれました。次は、妹にたくさんおめでとうと言いたいです。』
四年二組 川路 心紫



切り取り

西原小学校の「心の教育」について御理解いただけたでしょうか。御感想をお寄せ頂けるとありがたいです。

(3/ 13 ㇏切)

() 年 () 組 名前 ()

